

年 組 名前：

### 風林火山

カレーライスに揚げパン、ソフト麺……。人気の学校給食は年代や地域によってさまざま。それぞれに懐かしい記憶があるだろう。年配の方からは脱脂粉乳の苦い思い出も聞かれそうだ▼そんな給食を巡り、国に一律無償化を求める声が高まっている。近年、子育て支援などとして無償化に乗り出す自治体が増え、全国で3割の自治体が公立小中学校で完全無償化。山梨県内では7割に当たる19自治体を実施する▼給食費は学校給食法で保護者負担とされるが、その額は自治体によってまちまちだ。全国の平均月額額は公立小で4688円（山梨は5108円）、公立中で5367円（同5827円）▼都道府県ごとの差も大きく、住む場所によって差が出るのは不公平と感じる人が多いだろう。山梨をはじめ全国の地方議会でも「自治体の財政力による格差が生じる」と国に財政支援を求める意見書の提出が相次ぐ▼給食は明治期に山形県の一小学校から始まり、貧困や災害、戦争を背景に子どもの命をつなぐ「セーフティネット」として全国に広まった。現代でも「給食が唯一栄養バランスのとれた食事」という家庭もあり、福祉的な視点でも重視される▼全国一律で無償化するには年5千億円が必要というが、家庭や世の中の状況に左右されず、全ての子どもが安心して昼ご飯を食べられることが重要だろう。国と自治体が費用と知恵を出し合って実現してほしい。（久）

(2024年6月25日付 山梨日日新聞1面)

**問1**

給食の無償化を求める声が高まっています。全国と山梨県内では、なん割の自治体が完全無償化を実施していますか。

・全国：.....割      ・山梨：.....割

**問2**

給食は、いつからどこで始まり、なぜ全国に広まったのですか。

・いつ：.....      ・どこ：.....

・なぜ：.....

**問3**

給食を無償化することの重要性を教えてください。

.....  
 .....

**問4**

あなたが好きな給食メニューを、たくさん書いてください。

.....